

「新たな日常」について

「新たな日常」の例

① 場所を選ばない

- テレワークなど新しい働き方や地域での暮らしを促進する産業のデジタル化の定着（地方にいながらも支障なく企業活動が展開できるなど）
- 兼業・副業やワーケーションの推進

② 非対面・非接触

- オンラインによる企業活動（採用、販路開拓、会議など）、診療、教育、行政手続の定着
- 5つのレスの実現（ペーパーレス、ファックスレス、はんこレス、キャッシュレス、タッチレス）
- 防災や高齢者の見守りなどのデジタル化により、地域社会で人と人との新たなつながりの実現

③ 屋内から屋外へ

- 3密回避や手洗い等の慣行など基本的な生活様式を定着させ、屋内にこもりがちな生活から脱却し、健康的な生活習慣を確保
- ウォーカブルの推進（テラス営業の促進、駅前広場整備基本方針の検討）

④ 快適な暮らし

- 住まい選びでは、交通などの利便性より、通信環境・宅配ボックスなどの快適性を重視

⑤ マッチング機会の充実

- 新ビジネスが次々に展開（リモート化・分散化など多様なライフスタイルに伴う需要の取り込み、シェアリングビジネスなど）